

プログラムのテストの目的として、最も重要なものはどれか。

- A. バグがないことを示すこと
- B. バグの原因を究明すること
- C. バグを修正すること
- D. バグを見つけること

[]

ウォーターフォールモデルの特徴のうち、システム開発の一貫性を保証するものはどれか。

- A. 原則として、開発工程の後戻りは許さない。
- B. システム開発を複数の工程に分割して管理する。
- C. プロジェクトの組織作りが必要不可欠である。
- D. 前工程から引き渡された成果物を基に、次工程の開発作業を行う。

[]

進捗よく管理に用いられるガントチャートの特徴として、適切なものはどれか。

- A. 作業遅れによるほかの作業への影響を明確にすることができる。
- B. 作業の順序関係を明示することができる。
- C. 進捗管理上のポイントであるクリティカルパスを明確にすることができる。
- D. 日程について予定と実績を対比することができる。

[]

データの破壊やシステムの可用性が損なわれることで発生する損失に含まれる費用はどれか。

- A. 業務形態の変更によるシステム再開発費用とデータベースの移行費用
- B. システム開発の実行可能性の検討にかかる費用
- C. システムが復旧するまでの間、代替の手段にかかる費用
- D. 新システムへの移行費用

[]

著作権法に関する記述のうち、適切なものはどれか

- A. データベースを保護の対象としていない。
- B. プログラム言語や規約を保護の対象としていない。
- C. プログラムのアイデアを保護している。
- D. プログラムの複製行為をすべて禁止している。

[]

50MIPSの処理装置がある。この処理装置の平均命令実行時間はいくらか。

- A. 20ナノ秒
- B. 50ナノ秒
- C. 2マイクロ秒
- D. 5マイクロ秒

[]

キャッシュメモリに関する記述のうち、適切なものはどれか。

- A. キャッシュメモリのアクセス時間が主記憶と同等でも、主記憶の実効アクセス時間は改善される。
- B. キャッシュメモリの容量と主記憶の実効アクセス時間は、反比例の関係にある。
- C. キャッシュメモリは、プロセッサ内部のレジスタの代替として使用可能である。
- D. 主記憶全域をランダムにアクセスするプログラムでは、キャッシュメモリの効果は低くなる。

[]

入力画面の設計方針として適切なものはどれか。

- A. 関連する入力項目は隣接するように配置する。
- B. 罫線や強調表示は入力の妨げになるので使用しない。
- C. 入力の誤りに対するエラーメッセージは、“入力が誤っています”に統一する。
- D. ユーザーの操作が容易になるように、入力画面には詳細な使用方法を表示する。

[]

顧客コードにチェックディジット（検査数字）を付加する目的として、適切なものはどれか。

- A. 顧客コードの入力誤りを発見する。
- B. 顧客名簿を作るときに、獲得した順に顧客を配列する。
- C. 顧客を地区別などのグループに分類できるようにする。
- D. 特定の顧客を類推できるようにする。

[]